

# CAN BUS ADAPTER CCA-101 II / 201 II

CANバスアダプタキット

## 取扱説明書

CANバスアダプタキットをお買い上げいただき、誠にありがとうございます。  
取付の前に、この取扱説明書をよくお読みの上、正しく作業を行ってください。

※車両の仕様や装備によっては、本キットが取り付けできない場合があります。  
取り付けの前に車両の仕様や装備をよくご確認の上、作業を始めてください。  
※本キットと取り付けるシステムでは、同じ働きのコードでも色が異なる場合があります。  
接続の前によくご確認の上、同じ働きのコードどうしを接続してください。

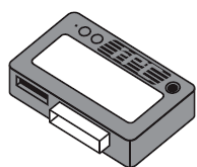
### 仕様

- |          |                |                 |             |
|----------|----------------|-----------------|-------------|
| ●制御信号源   | CANバス          | ●車速信号出力         | DC 12Vパルス出力 |
| ●電源      | DC12V 常時電源     | ●アクセサリ電源出力      | DC 12V 1A   |
| ●アース     | マイナスアース        | ●イルミネーション電源出力   | DC 12V 1A   |
| ●本体寸法    | 80mm×50mm×22mm | ●リパース電源出力       | DC 12V 1A   |
| ●待機時消費電流 | 10mA以下         | ●アンダー15km/h電源出力 | DC 12V 1A   |
|          |                | ●パーキングブレーキ      | DC 12V 信号出力 |

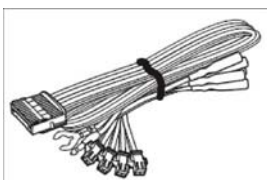
### CCA-101付加仕様

- 疑似盗難防止用LED出力
- ナビ・ステレオ用リモコンLED出力

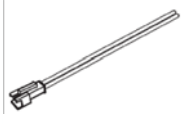
### キット構成部品



本体  
× 1



ユニット接続コード  
× 1

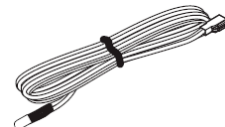


CANバス接続コード  
× 1

### CCA-101付加部品



赤外線LEDコード × 1



疑似盗難防止用LEDコード  
× 1

## 安全に正しくお使い頂くために

この取扱説明書および製品への表示では、製品を安全に正しくお使い頂き、お客様や他の人々への危害や財産への損害を未然に防止するために、以下の表示をしています。その表示と内容をよく理解してから本文をお読みください。

警告	この表示を無視して、誤った取り扱いをすると、人が死亡または、重傷を負う可能性が想定される内容を示しています。
注意	この表示を無視して、誤った取り扱いをすると、人が損害を負う可能性が想定される内容および、物的損害が想定される内容を示します。

### 警告

- 本品はDC12V(-)アース車専用です。大型トラックや寒冷地仕様のディーゼル車などの24V車には火災の原因となりますので使用しないでください。
- 本品を前方の視界を妨げるステアリング、シフトレバー、ブレーキペダルなどの運転に支障をきたす場所、同乗者に危険を及ぼす場所などには絶対に取り付けしないでください。交通事故や怪我の原因となります。
- 本品を取り付ける際、車体に穴を開ける場合は、電気配線、パイプ類、タンクなどの位置を確認の上、これらと干渉や接触することが無いよう十分注意して行ってください。火災の原因となります。
- 本品を取り付ける際、車体のボルトやナットを使用して、機器の取付やアースを取る場合は、ステアリング、ブレーキ系統や、タンクなどの保安部品のボルト、ナットは絶対に使用しないでください。制動不能や発火、事故の原因となります。
- 取付作業前には、必ずバッテリーのマイナス(-)端子を取り外してください。プラス(+ )とマイナス(-)経路のショートによる感電や怪我の原因となります。
- コード類は、運転操作の妨げとならないよう、結束テープなどで束ねてください。ステアリングやシフトレバー、ブレーキペダルなどに巻き付くと事故の原因となり危険です。
- 機器を分解したり、改造しないでください。事故、火災、感電の原因となります。
- 電源コードの被覆を切って、他の機械の電源を取ることは、絶対に止めてください。電源コードの電流容量がオーバーし、火災、感電の原因となります。
- ヒューズを交換するときは、必ず規定容量(アンペア数)のヒューズを使用してください。規定容量を超えるヒューズを使用すると、火災の原因となります。
- 万一、水がかかった、異物が入った、煙が出る、変な臭いがするなどの異常が起きた場合、直ちに使用を中止し、必ずお買いあげの販売店に相談ください。事故、火災、感電の原因となります。
- エアバックの動作を妨げる場所には、絶対に機器の取付や配線をしないでください。交通事故の際、エアバックシステムが正常に機能しない恐れがあります。
- ドリル等で穴あけ作業をする場合は、ゴーグル等の目を保護するものを使用してください。破片などが目に入って怪我や失明の原因となります。
- 接続したコードや使用しないコードの先端など、被覆がない部分は絶縁性テープ等で絶縁してください。ショートにより火災、感電の原因となります。

### 注意

- 本品の取付・配線には、専門技術と経験が必要です。安全のため必ずお買いあげの販売店に依頼してください。誤った配線をした場合、車に重大な支障をきたす場合があります。
- 必ず付属の部品を指定通り使用してください。指定以外の部品を使用すると、機器内部の部品を損傷したり、しっかりと固定できずに、外れることがあります。
- 雨が吹き込む所など、水のかかる場所や湿気、埃、油煙の多い場所への取付は避けてください。機器に水や湿気、埃、油煙が混入しますと、発煙や発火、故障の原因となる場合があります。
- しっかりと固定できない場所や振動の多いところなどへの取付は避けてください。外れて運転の妨げとなり、交通事故や怪我の原因となる場合があります。
- 直射日光やヒータの熱風が直接当たるところなどへの取り付けしないでください。機器の内部温度が上昇し、火災や故障の原因となる場合があります。
- 機器の通風孔や放熱板、ファンをふさがないでください。内部に熱がこもり、火災原因となる場合があります。
- 取扱説明書で指定されたとおりに接続してください。正規の接続を行わないと、火災や事故の原因となる場合があります。
- エアバック装着車に取り付ける場合は、車輛メーカーに作業上の注意事項を確認してから作業を行ってください。エアバックが誤動作する原因となる場合があります。
- 車体のねじ部分、シートレールなどの可動部にコード類を挟み込まないように配線してください。断線やショートにより、事故や感電、火災の原因となります。
- コードが金属部に触れないように配線してください。金属部に接触しコードが破損して火災、感電の原因となる事があります。
- コード類の配線は、高温部を避けて行ってください。コード類が車体の高温部に接触すると被覆が溶けてショートし、火災、感電の原因となる場合があります。
- 機器の取付場所変更時は安全のため必ずお買いあげの販売店へ依頼してください。取り外し、取り付けには専門技術が必要です。
- 本品を車載用として以外は使用しないでください。感電や怪我の原因となる場合があります。

# 取付・接続のしかた

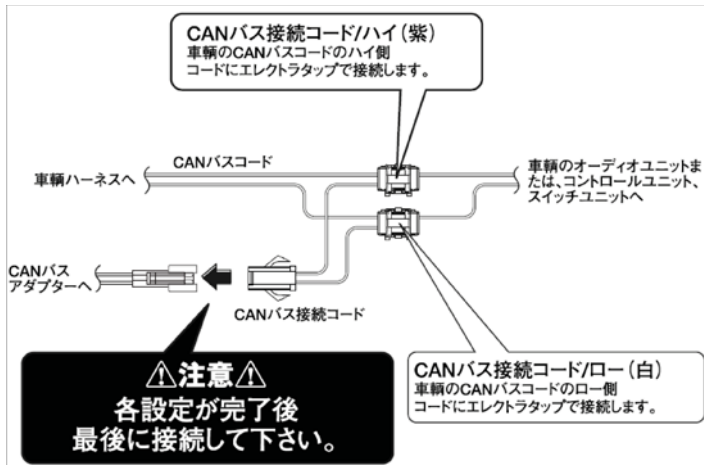
## 接続手順

※イグニッションキーを抜いた状態で作業を行って下さい。

- 1 CANバス接続コードを、車種CANバスに接続して下さい。  
※CANバス接続コードと、ユニット接続コードの中間コネクタはまだ接続しないでください。(右図参照)
- 2 黒ケーブルを、車種アースに接続して下さい。
- 3 各種信号出力線と、電源出力線を接続してください。  
(下図参照)
- 4 車種設定ロータリースイッチとカーオーディオ、カーナビゲーションシステム設定ディップスイッチを設定してください(右ページ参照)
- 5 本体ユニットを、接続コードに接続して下さい。  
※CANバス接続コードと、ユニット接続コードの中間コネクタはまだ接続しないでください
- 6 黄ケーブルを、常時電源に接続して下さい。  
※必ずヒューズ回路を介して接続して下さい。
- 7 設定変更スイッチを、クリップの先などで押してください。  
※車種設定の確認を設定変更用のLEDで行ってください。
- 8 CANバス接続コードと、ユニット接続コードの中間コネクタを接続してください。

## CANバスとの接続

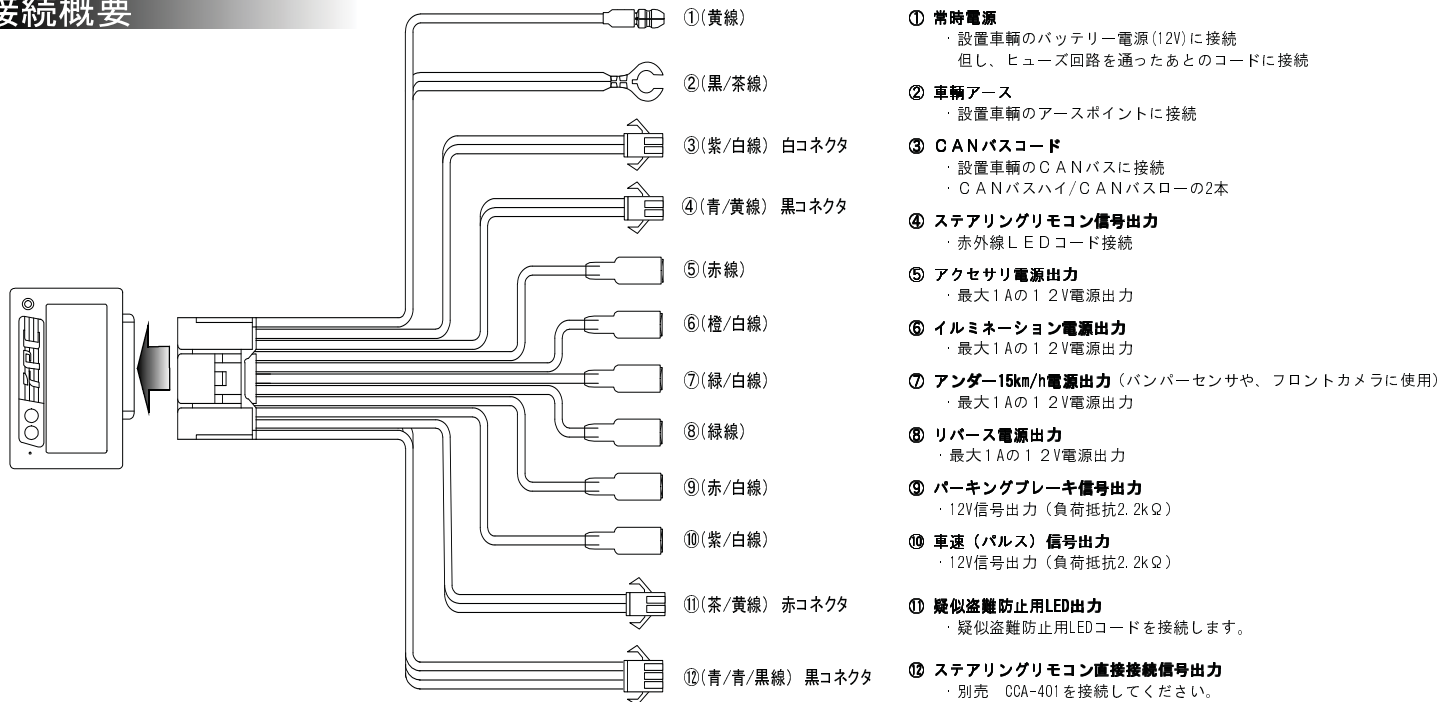
- ①下図を参考にCANバス接続コードをCANバスコードに接続します。  
※CANバスには、極性(ハイとロー)があり、コードの色が分かれています。
- ②CANバス接続コードとユニット接続コードの白コネクタを接続します。



付属のハーネスをエレクトラタップ等で接続して下さい。  
(信頼性を上げるためには、半田付け等で接続してください)

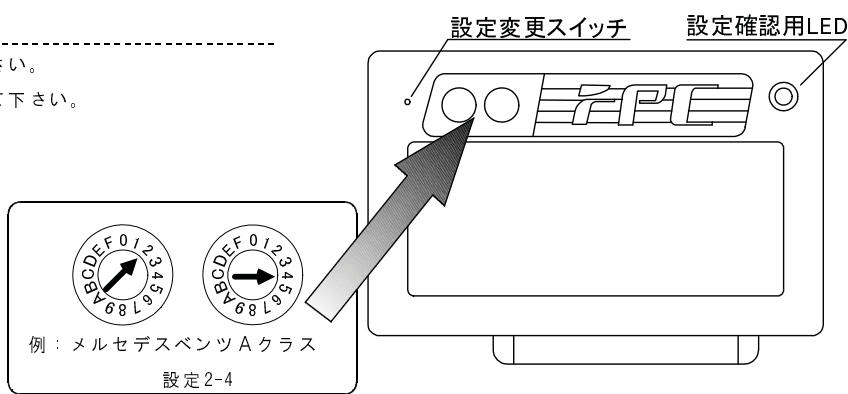
**注意** CANバスコードへ誤った接続を行うと、車種や本体の故障原因となります。  
指定コネクタの端子番号、コード色を確認の上、正しく接続してください。

## 接続概要



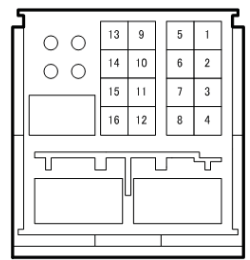
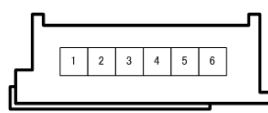
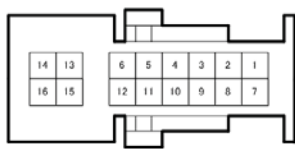
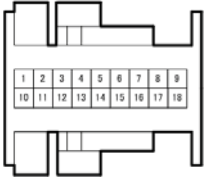
## 設定方法

- ①本体を接続する前に、対応リモン、車種の設定を行って下さい。
- ②黄コード(常時電源接続)以外の付属コードを車種に接続して下さい。
- ③本体をコネクタに接続して下さい。
- ④黄コードを常時電源に接続して下さい。  
※必ずヒューズ回路(5A)を介して接続して下さい。
- ⑤設定変更スイッチをクリップの先などで押してください。  
※設定確認用LEDが車種設定内容の設定1、2の順で点滅し、さらに1回点灯します。
- ⑥CANバス接続コードのコネクタを、接続してください。

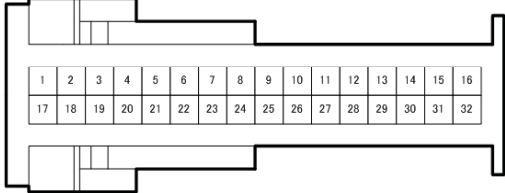


# CANバス信号の取り出しコネクタ

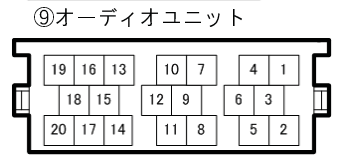
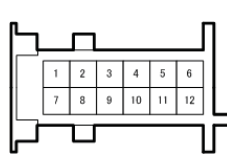
- ① エアコンコントロールユニット    ② エアコンコントロールユニット    ③ アッパーオペレーティングユニット    ④ オーディオユニット



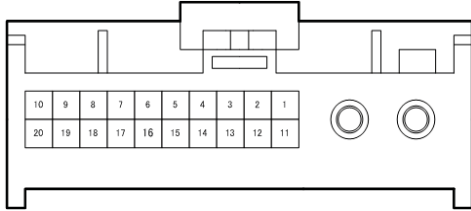
- ⑤ エアコンコントロールユニット



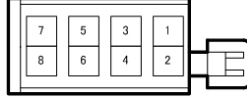
- ⑥ オーディオユニット    ⑧ エアコンコントロールユニット



- ⑩ オーディオユニット



- ⑦ オーディオユニット

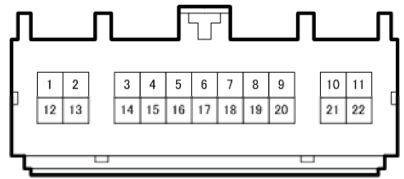


- ⑨ オーディオユニット

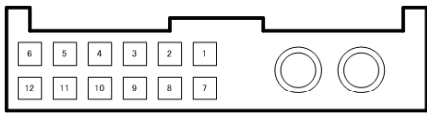
- ⑪ コントロールディスプレイ



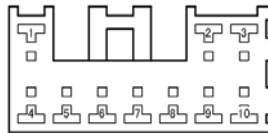
- ⑫ オーディオユニット



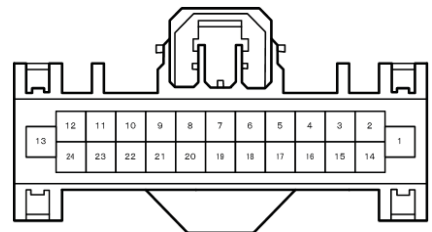
- ⑬ コントロールディスプレイ



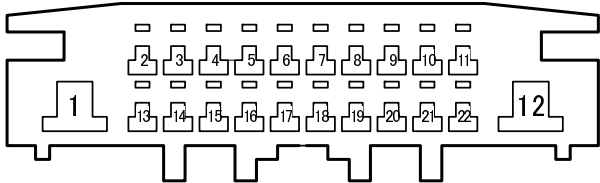
- ⑭ オーディオユニット



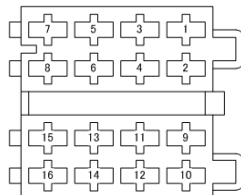
- ⑮ オーディオユニット



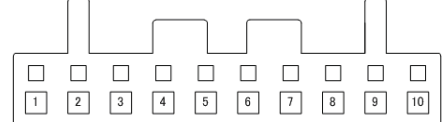
- ⑯ オーディオユニット



- ⑰ オーディオユニット



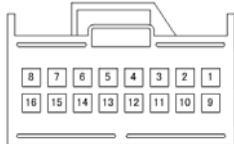
- ⑱ オーディオユニット



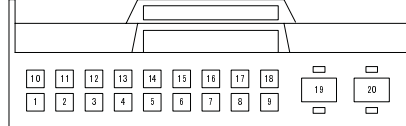
- ⑲ オーディオユニット側面



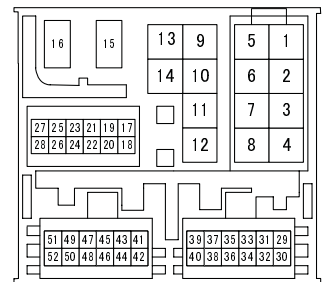
- ⑳ エアコンコントロールユニット



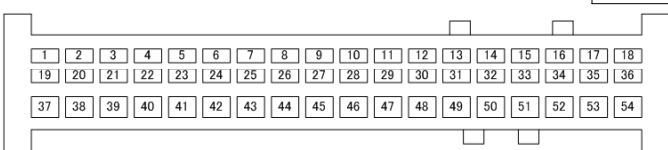
- ㉑ センターコンソール



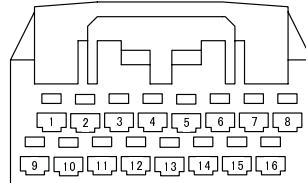
- ㉒ ダッシュボード奥ユニット



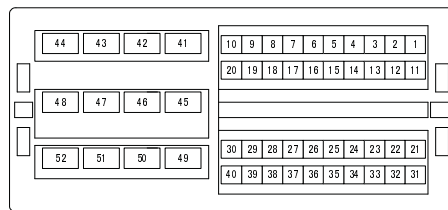
- ㉓ オーディオユニット



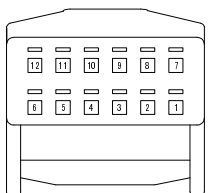
- ㉔ ディスプレイ裏



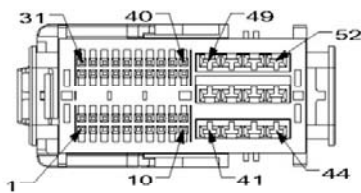
- ㉕ オーディオユニット



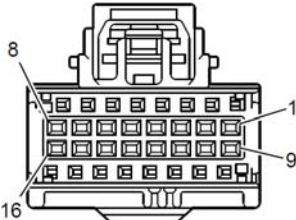
- ㉖ エアコンコントロールユニット



- ㉗ モニタ裏

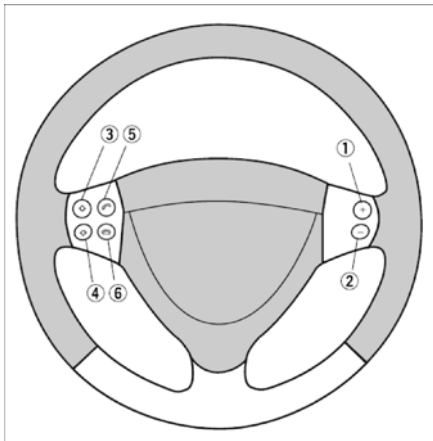


- ㉘ ヒューマンインターフェース



## ステアリングボタン機能

マルチファンクション・ステアリングボタンで  
次のオーディオ機能の操作が行えます。

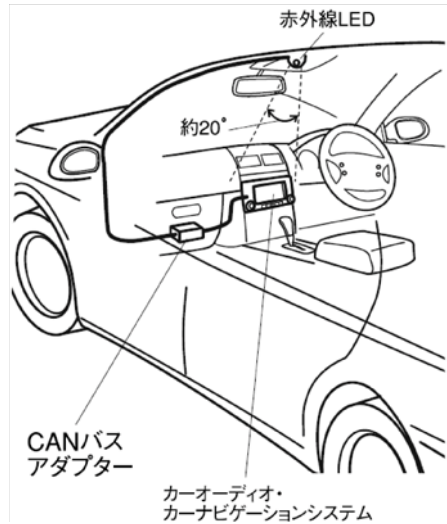


- ①ボリュームアップ
- ②ボリュームダウン
- ③トラックアップ
- ④トラックダウン
- ⑤ミュート
- ⑥モード・ソース切替

※ 車種や、仕様によって、動作しない場合があります。  
 ※ ご使用のシステムによって、動作内容が異なる場合があります。  
 ※ マルチファンクションディスプレイの表示状態によっては、使用できないコマンドがあります。  
 ※ イラストのステアリングは実写と異なる場合があります。

**注意** マルチファンクションステアリングボタンで、オーディオ以外の車両機能の項目を操作するときは必ずオーディオの電源をオフにしてください。オーディオの電源をオフにしないで車両機能の項目を操作すると、操作中にオーディオが誤動作することがあります。

## 取り付け概要図



CANバスアダプター本体をグローブボックスの裏などへ設置します。

※ヒーターの近くなどの高温になる所や、水のかかるところを避けて設置してください。  
 赤外線LEDを、取り付けるシステムの赤外線受光部へ光軸が向くように、ルームランプ付近などへ取り付けして下さい。

※配線を行う前に、取り付けるシステムが正常に動作するかテストしてください。

※テストする際、近くに蛍光灯や水銀灯があると正常に動作しない事があります。

**注意** 取り外し取付の際には、車両部品や取り付ける機器に傷を付けないよう、予め保護テープを貼るなど十分注意して作業を行ってください。

## 保証規定（1年保証）

お客様が、この保証規定に同意頂けない場合、ご購入の製品を使用することなく購入された販売店に返却ください。  
 インタープラン（株）では、本製品について、ご購入日より1年間の保証期間を設けております。  
 高い信頼性が求められる用途に使用される場合は、システムの故障等の処置に万全を期してください。その場合、その結果に対するの損害賠償責任については弊社は負担致しません。  
 本製品付属の取扱説明書などに沿った正常な使用状態の元で、万一保証期間内に故障、不具合が発生した場合、本保証規定に基づき無償修理・交換対応となります。  
 ただし、次のような場合には、保証期間内であっても有償修理となります。

1. 本保証書（取扱説明書）が無い場合
2. 本保証書に、ご購入日、取付販売店印の記入が無い場合、または、字句が改ざんされている場合
3. 取扱上の誤り、または、不当な改造や修理を原因とする故障および、損傷
4. ご購入後の輸送、移動、落下による故障および、損傷
5. 火災、地震、落雷、風水害、ガス害、塩害、異常電圧および、その他天変地異など、自然災害に原因がある故障および、損傷
6. 他の機器との接続に起因する故障および、損傷

**免責事項**  
 ○お客様が購入された製品についての損害賠償責任は、当該製品の購入代金を限度と致します。  
 ○お客様が購入された製品について隠れた瑕疵があった場合は、無償にて当該瑕疵を修理または、瑕疵の無い製品に交換致します。  
 ○お客様および、第三者の故意または過失と認められる本製品の故障、不具合の発生につきましては弊社では一切責任を負いません。  
 ○本製品の使用および、不具合の発生によって、二次的に発生した損害（事業の中断および、事業利益の損失）につきましては、弊社では一切責任を負いません。  
 ○本製品を装着することにより他の機器に生じた故障および、損傷については、弊社では本製品以外についての修理費用は一切保証しません。

※本保証書は日本国内においてのみ有効です。 This warranty is valid only in Japan.

## インタープラン株式会社

〒102-0072 東京都千代田区飯田橋3-3-12石原ビル5F

TEL:03-5215-5771/FAX:03-5215-5772

### ■取付販売店印

●ご購入または販売取付日：

20 年 月 日